



報道機関各位

武庫川女子大学附属総合ミュージアム 「王朝文化(ロイヤリティ)へのまなざし 一戦前期女子教育における」開催のお知らせ

武庫川女子大学附属総合ミュージアムでは、2021年度秋季展「王朝文化（ロイヤリティ）へのまなざし一戦前期女子教育における」を10月20日（水）～12月8日（水）の間、武庫川女子大学 学術研究交流館5階ギャラリーで開催します。有職故実（ゆうそくこじつ）という学問によって解明されてきた有職人形とともに郷土人形を初公開します。

会期：2021年10月20日（水）～12月8日（水）

（閉館日 土曜・日曜・祝日）

時間：10：00～16：30

入館料：無料

場所：武庫川女子大学 学術研究交流館5階ギャラリー

この度の秋季展では、武庫川女子大学附属総合ミュージアムが所蔵する戦前・戦中・戦後期の教育標本資料から、主に京都府立女子専門学校旧蔵資料（寄贈品）を取り上げます。これらは戦前期における女子の高等教育で活用されました。公家や武家に昔から伝わる儀式や制度、風俗や習慣を研究する学問は有職故実と呼ばれ、有職人形とは、この有職故実という学問によって解明されてきた歴史的服飾をまとった人形です。有職人形と郷土人形はともに初公開になります。

これらの教育標本資料群とその背景から見えてくる、戦前期の女子に対する教育観や生活文化にスポットを当て、教育現場とその周辺における王朝文化へのまなざしについて考えます。

開催にあたっては十分な対策を講じますが、緊急事態宣言の再延長等、状況によって

開始が遅れる可能性があります。開催に関する最新情報はホームページでお知らせしますので、必ずご確認ください。

下記、ホームページをご参照ください。

<https://www.mukogawa-u.ac.jp/~museum/index.html>

この件についてのお問い合わせは

武庫川女子大学附属総合ミュージアム（TEL：0798-45-3509）までお願いします



① 有職人形「文官束帯 三位」
島津製作所標本部製（昭和戦前期）



② 有職人形「女官礼装」
島津製作所標本部製（昭和戦前期）



③ 大礼服
(大正～昭和戦前期)



④ 振袖
(大正期)



⑤ 伏見人形「饅頭喰人形」
(昭和 10～13 年以前)



⑥ 入道人形
(昭和 10～13 年以前)



⑦ 朝鮮人形
(昭和 10～13 年以前)